

臨時レポート

11月FOMCで金融政策を現状維持

大統領選直後の会合では様子見の姿勢

- ▶ 11月FOMCで金融政策の現状維持を決定。パウエル議長は「米国経済の先行きは新型コロナウイルスの感染状況にかかっている。」とし感染再拡大による景気への悪影響を警戒。
- ▶ 米国株式市場の会合への反応は限定的。

<金融政策を現状維持>

- FOMC(米連邦公開市場委員会)は11月4~5日の定例会合で、政策金利を0.00~0.25%に据え置くことを決定しました。前回会合で変更された声明文の表現「雇用最大化とインフレ率が長期的に2%を超える軌道に乗るまで0%近辺に政策金利を留める」に変更はありませんでした。また、量的緩和パッケージ策<米国債等の無制限購入措置や社債等の購入プログラム(少なくとも今後数カ月に亘り現行ペースで資産買い入れ)>も現状維持となりました。パウエル議長は記者会見で「景気の回復ペースは緩やかなものになっている。米国経済の先行きは新型コロナウイルスの感染状況にかかっている。」と発言し、感染再拡大による景気への悪影響を警戒する姿勢を示しました。

<雇用環境の本格的回復はまだ遠い>

- 足元の米国経済状況を表す各指標を確認すると、FRB(米連邦準備制度理事会)がインフレ指標としている「食品とエネルギーを除いたコア個人消費支出(PCE)価格指数(9月)」は、前年同月比で+1.5%と前月の同+1.4%から上昇しましたが、FRBが安定水準と見なす2%を下回っています。
- また、9月雇用統計では、失業率が7.9%と前月(8.4%)から改善しました。一方で非農業部門雇用者数は66.1万人増と事前予想(85万人増)を下回りました。雇用環境に回復の兆しも見え始めていますが、失業期間が27週間以上になる長期失業者は240万人と高水準にあり、今後も職探しが困難な状況が継続すると思われます。

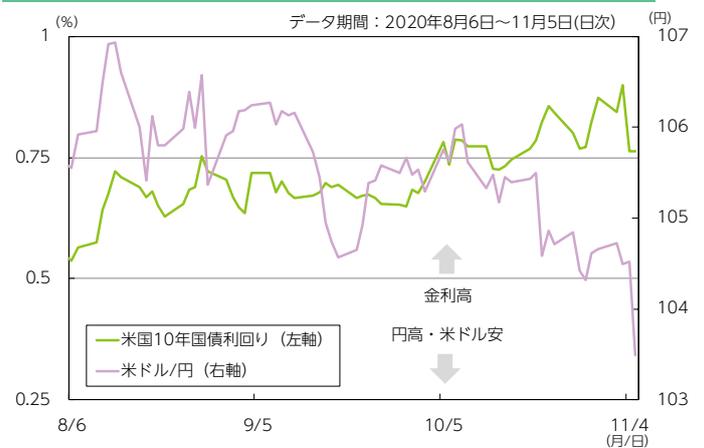
<足元の製造業景況感は改善>

- 10月米サプライマネジメント協会(ISM)製造業景況感指数は、59.3と前月から3.9ポイントの改善となり、好不況の境目となる50を上回り、足元の製造業景況感の改善が示される形となりました。第3Q(7~9月期)の実質国内総生産(GDP)成長率(速報値)は、前期比年率で+33.1%と事前予想を上回ると結果となっており、景気回復ペースは改善傾向にあると見られます。

図表1：米国株式指数の推移



図表2：米国10年国債利回り・為替の推移



<会合への株式市場の反応は限定的>

- 5日の米国株式市場において、会合への反応は限定的であったものの、大統領選でバイデン氏勝利の可能性が高まる一方、上院で共和党が多数派を維持するとの見通しから、バイデン氏の公約である増税が困難との見方を好感し、連日の上昇となりました(図表1)。米国債券市場の反応は限定的でした。為替市場では、政局への不透明感が払拭されたことから、資金逃避先としてのドル需要が薄れ、ドルが大幅に下落しました(図表2)。景気回復の兆候も見られる米国ですが、感染が再拡大しており、今後の米国経済への悪影響も想定されます。现阶段では可能性は低いと見られるものの、FRBが追加金融緩和に動くのか次回以降の会合が注目されます。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>